

ゆめ通信

ワークショップ：仲間に魅力を伝えるために

お世話になった地域の方を
囲んでタコスパーティ

『ゆめ』活動報告会を3月9日に行いました

報告会：プロジェクトで学んだこと

ワールドカフェ：新メンバーを集めるために

活動報告会では「活動を仲間に知らせる」というテーマでNPO法人グリーンウッド自然教育センター齋藤さんを講師に学びました。学生たちの報告会には地域健康支援ステーショ

ンや総務課など学内に加えて新村の連合町会長はじめ企業や市民団体、マスコミからも20名が参加され、有意義なアドバイスをいただきました。

2～3 第2回「あるぷすタウン」を開催しました

4～5 運営側の学生・サポートした企業側のメッセージ

6～7 学生が運営するプロジェクトコーナー

8 掲示板 新村で参加できるイベント他

考房『ゆめ』は社会貢献活動を行う学生を支援しています。地域の方からの「お願い」を松大生とともに創造しています！



地域づくり考房『ゆめ』キャラクター こう坊



学校法人松商学園
松本大学

“ゆめ”の由来…結芽「ニーズの芽を結ぶ場所」+夢+遊眼「遊び心の視点を持つ眼」
地域づくり考房『ゆめ』は、大学で学んだ知識や技術を学生が地域づくりの中で実践的に活かしていくことを目指しています。

あるぷすタウン



市民の代表を
選ぶ

2月27日(土)・28日(日)

**子どもたちがつくりあげるまちを
開催しました**

プロから仕事を学んで、給料をもらい、税金を
納め、自分で買い物をするなど社会の仕組みを
体験するあるぷすタウンを松本大学で行いまし
た。子ども 209 人、実行委員とスタッフ等、
総勢 380 人がまちづくりに参加しました。



ポスターは印刷所「あるぷす」制作

あるぷすタウン キックオフ宣言
松本山雅 FC とコラボ (1月8日)



専門家ガイダンス
まちのルール説明と
意見交換を行いました
(2月12日)



専門家を前に
お金の流れを
わかりやすく実演



パン屋さんで働く



病院で健康診断を受けると
時給が上がります



給料で本を買います



給料でヨガ教室に通う

働く



テレビ局のリポーターも子どもです



清掃の仕事



自己啓発 大学生とサイバー犯罪を
考えるワークショップ



ビンゴ大会 協賛企業から
景品をいただきました

**税金を
納めよう**

稼ぐ



消防士の仕事に挑戦



あるぷす銀行で給料を受け取ります



給料の10%を納税します



ハロワークで
希望する仕事を
申し込みます

受付



オリエンテーションで
まちの仕組みを説明

あるぷすタウン を ふりかえる

実行委員
代表

人間健康学部
健康栄養学科 4 年
鍋島 ひかり



あるぷすタウン楽しみな人!!
「はいー」と子どもたちが一斉に手を挙げました。第 2 回あるぷすタウンは仕事ブースが盛りだくさんで内容も充実しています。そんなあるぷすタウンは、2 日間をかけて開催され、子どもたちのパワーと笑顔で溢れていました。

パン屋ではパンにチョコペンでデコレーションをして焼き、売り出します。手袋にマスク、きちんと衛生面も気をつけながら仕事をしています。それを買って食べるお客さんも子どもたちです。まちを歩いていると「あるぷす新聞はいかがですか?」という大きな声も響きわたってきました。「これ私が書いたの!」と嬉しそうに見せてくれた記事は、取材がされ起承転結に構成されていました。プロの方から実際に仕事を教わることができるのは、あるぷすタウンの魅力です。

2 日目になると、子どもが自分たちで工夫し動くように

実行委員

人間健康学部健康栄養学科 3 年
佐藤 しおり

第 2 回あるぷすタウンをふりかえてみて、当日の子どもたちの様子を見ると、自分がやりたい仕事を選び、どのブースでも子供たちが夢中になって楽しそうに、そして一生懸命に仕事をしている姿が見られました。また、1 日目、2 日目と日を重ねるごとに楽しみながらも「まち」の仕組みを理解し、自ら仕事内容を工夫する、より一層積極的にまちにかかわる姿など、子どもたちでつくる「あるぷすタウン」は私たちの想像を超える素晴らしいものになったと思



なっていました。「電車の停車駅が少ないからもっと増やせばきっと人が利用してくれる!」子どものアイデアです。その後、あるぷす交通が運行する電車の停車駅が一つ増え、いつの間にか電車は満員となっていました。

このまちに必要な物は何か。どうしたらもっと良い仕事ができるのか。まちを構成する一員として考えることで、あるぷすタウンはとても良いまちとなりました。

来年も来たい人!

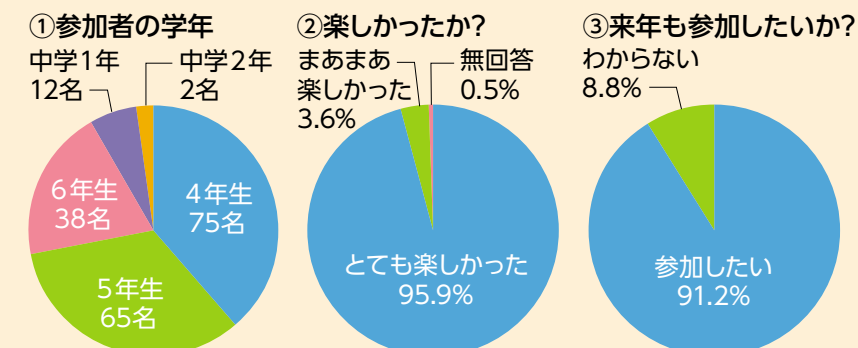
「はいー」全員が手を挙げてくれました。子どもの頃から自分の住むまちを好きでいてほしい。そのきっかけとなればと思い、私はこの活動を始めました。子どもたちの笑顔に出会えて、成功に終えられたと感じています。私達、学生はこのイベントを通して、社会人の方々に多くのアイデアをいただき、多くの経験をさせていただきました。ご協力してくださった皆様、ありがとうございました。

います。この経験を通して、社会人とかかわりから時間厳守・打ち合わせをし、思い込みで行動しないなど当たり前のことをしっかり行うことを改めて学びました。また子どもたちが主役の催し物のため、どういう工夫をすれば喜んでくれるか・楽しんでもくれるかなど、実行委員全員で話し合い、子どもたちの目線で考えるように努めました。

たくさん子どもたちが「楽しかった!」「来年もやってほしい!」という感想を持ってくれたことを聞き、頑張ってたよなと感じました。相手の立場に立って考えてみることを大切さを学び、さらにみんなで何か一つの大きなことを成し遂げた時の喜びを得ることができました。

子どもアンケートにみるあるぷすタウン

●第2回あるぷすタウン子どもアンケート



子どもからのメッセージ (抜粋)

『年がちがい、知らない子ととても仲良くすることができたり、自分に合った仕事を見つけれられて、大人になるのが楽しみになりました (小学5年女子)』『自分で店を開くのは楽しかったけど、大変

だとわかった。将来に役立てたい(小学6年男子)』『働く人の立場になって物を売ったり、お客さんの立場になって物を買ったり、お金のやりとりは本格的でよかった (中学1年女子)』。



ご協力いただいた関係者から

●松本市立
芝沢小学校教頭
中島 佳明氏



本校では大勢の子どもたちが参加させていただいています。とても良い学びの機会を与えていただけてありがたいと思っています。今日は、この催しが大学生や高校生にとっても学びの機会であることを知りました。私たちの学校でも地域のみなさんと共に、双方にとってメリットのある形で松本版信州型コミュニティスクールを推進したいと思いました。

子どもたちに情報モラルを理解してもらう良い機会になると思い、サイバーボランティアに入っている学生たちと打ち合わせを重ねて企画を作りました。教え込むのではなく、考えてもらい、意見を出してもらいながら進めるワークショップです。学生たちはやる気あって頼もしく、子どもたちには楽しく取り組んでもらえて良かったと思います。2日目は、講習を受けると資格取得者としてお給料が10%アップする仕組みにしました。

●長野県警察本部
生活安全部生活環境課
サイバー犯罪対策室
西村 周二氏



●長野銀行人事部 ダイバーシティ担当 中平 明美氏

子どもたちが楽しみながら、まちを知る、暮らしを知る、仕事を知る取組みとして、子どもたちがまちを運営し作り上げていく子どもだけのまち「あるぷすタウン」の運営を産学官民で行うという趣旨に賛同し、当行からは、銀行ブースの監修・運営スタッフとして、女性活躍推進ワーキンググループのメンバー4名が参加させていただきました。

当ワーキンググループでは、地域貢献活動の一環として、これまで「夏休み!ながぎんキッズバンクスクール」の開催など、金融教育イベントに携わってきました。

当日は、実行委員を始めとする松本大学の皆さまのフォローもあり、「いらっしやいませ」と少し恥ずかしそうにしながらも、間違えないよう慎重にお金を数える子どもたち、嬉しそうにお給料を払い戻しに来店する子どもたちの表情を見ながら、「あるぷすタウン」に携わることができた充実感を得ることができました。

今後も、地域とともに歩む銀行として、地域の活動にお役に立てればと考えております。



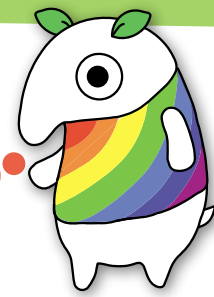
起業家も誕生。くじ引きの駄菓子屋さん



道化師体験
皿回しとバルーンアートを習う

学生プロジェクト

こんな
活動を
しています



松本BBS会

少年少女の遊び相手の体験

こんにちは、松本BBS会です！私たちは、非行少年の良き兄や姉のような存在として、更生のサポートをしているボランティア団体です。現在学生は20名で、みんな仲良く活動しています。また、他のプロジェクトと違い、社会人の方と一緒に活動しているというのもこのプロジェクトの魅力です。

5月22日(日)にはスポーツ交流会があります。有明高原寮(少年院)へ行き、少年たちとレクリエーションやスポーツを楽しむ会となっています。みんなで乗り合わせて行くので、行く手段がないという人も大丈夫です。はじめて行く人は少年院の中を見学する時間もありますよ！

松本BBS会でしかできない貴重な活動ばかりです。この機会に是非参加してみませんか？あなたの参加をお待ちしています。

総合経営学部観光ホスピタリティ学科4年 吉田 末菜子

キッズスポーツスクール



子どもたちに伝えたい運動遊び

私たちキッズスポーツスクールは、子どもたちの発達・発育に合わせたさまざまなスポーツを通して、体を動かす楽しさを知ってもらうことを目的に、月に1回、土曜日に3～6歳の子どもの対象としたスポーツ教室を行っています。「ボールと仲良くなろう!」「忍者に変身!」など、毎回テーマに沿ったメニューを考え、運動あそびの提供をしています。

子どもたちにとってどんなことが楽しくて、どんなことが難しいのか、常に子どもたちの目線になって考え、子どもたちだけでなく保護者の方にも満足していただけるメニュー作りを心がけています。

また、キッズスポーツスクールの活動枠を飛び出して、新村地区の行事にも積極的に参加しています。7月にはオープン大会に参加し、ワンバウンドふらば～るパレーというニュースポーツで、地域の方々との熱い戦いを繰り広げました！

今後も、子どもたちの笑顔や地域の方々との関わりを大切に、元気いっぱい活動していきたいと思っています！

人間健康学部スポーツ健康学科4年 山口 奈菜

◎いただきます!!



サックスレシピ集作成から学んだこと

昨年度、◎いただきます!!では松本市と協力してサックスレシピ集の作成に取り組み、3月にレシピ集が完成しました。

レシピ集を作成してみて、野菜のまだ使える部分を捨ててしまっていたことを実感するとともに、自分自身も野菜の皮も使用して料理にしたり、残った冷ご飯でリメイク料理を考えたりするようになり食品ロスに対する考え方も少しずつ変わっていきました。このレシピ集を手にとってくださる方々にも役立てていただし、少しでも食品ロス削減につながればいいなと思います。

4月7日には「ZOOM UP エコロジー最前線」(SBCテレビ)という番組に取り上げていただき取材を受けました。当日は、ミーティングの様子や野菜を丸ごと使用する丸ごと料理を3品作り、作り方から撮影していただきました。取材を受け、撮影をしていただくことはなかなかない経験でうまくいかないこともあり緊張しましたが、とても貴重な経験をさせていただきました。

そして、今年度は余りやすい野菜・果物を使用してのレシピ作成や、料理教室も行いたいと考えています。少しでも食品ロスの削減を推進していきたいと思っています。

人間健康学部健康栄養学科2年 花岡 明音

ええじゃん栄村



栄村ってこんなにイイところ

2016年度、私たちええじゃん栄村は「栄村で採れる旬の食材とその味を知ってもらう活動を行い、村の活性化につなげる」を目的として、主に、レシピ集の作成、メニュー開発、栄村訪問、栄村の魅力の発信を行う予定です。

レシピ集は、昨年度開発した栄村のイタドリを使用したメニューのほか、イタドリの下処理や保存の方法などを冊子にまとめ、栄村に置いていただこうと考えています。メニュー開発は、栄村の農家さんから提供していただいた食材で行い、大学祭で販売する予定です。栄村訪問で村の方のお話を聞いたり農家体験をしたりして現状や魅力を知り、大学祭で情報を発信できたらと考えています。また、その情報をもとに、多くの方に栄村に足を運んでもらえる方法を考え、実行したいとも考えています。

多くの方に栄村の魅力を知ってもらい、また足を運んでもらえるような活動ができたらと思っています。

長野県北部地震から5年、以前の姿を取り戻しつつある栄村の活性化のお手伝いができたら幸いです。

人間健康学部健康栄養学科2年 御子柴 優里

こどもあそび隊



みんな来てね! 5月28日「こども広場」

私たち、こどもあそび隊は2ヶ月に1回「こども広場」を開催します。昨年度に比べて、子どもたちとふれあったり、親御さんと話をしたりする機会が少なくなります。なので、準備期間を有効に使って学生自身のモチベーションは下げないよう意識しつつ、昨年度とは少し違ったものを作っていければと考えています。また、参加する親子も学生も楽しめる内容で、毎回の「こども広場」を充実させていきたいと考えています。

今年度初めての「こども広場」は5月28日(土)に開催します。テーマは「春を楽しもう!」です。内容は日にちが春の終わりのころなので、春っぽさとちょっと早めの梅雨に関連した、体操・工作・歌の3つをやります。体操:親子と一緒にできるふれあい体操など、工作:紙皿を使って「でんでん太鼓」を作ります。子どもたちには紙皿に絵を描いたり、折り紙や画用紙をちぎって貼ったりしてもらいます。でんでん太鼓ができたら、それを鳴らしながら季節の歌をみんなで歌いたいと考えています。

総合経営学部総合経営学科3年 大谷 梨香

すすき川花火大会プロジェクト



どうすればもっとPRできるか…

私たちが今年度取り組みたいことは、テーマに沿った広告物の作成とイベント参加者の増加案を考えることです。

花火大会のポスターであれば、目に止まるようなデザイン。また、広告物への情報を分かりやすく目立つものにする事でもっと多くの人に花火大会に来てもらいたいと思います。昨年は、花火大会当日の駅前抽選会の参加者があまりいませんでした。そのため抽選会をもっとアピールすることと参加しやすいものにする必要があります。ポスターやラジオでの呼びかけを昨年より強く行いたいです。

その他にも様々な活動がありますが、昨年度にならぬように常に新しいものを意識して活動を行っていきたいです。その中ですすき川花火大会というイメージを、来てくださるみなさんの中に印象付けることができるように頑張っていこうと思います。

総合経営学部総合経営学科3年 堀江 穂乃花

Sign



梓乃森祭で「要約筆記」に挑戦!

今年度のSignでは、聴覚障がいやそれ以外の障がいを持っている方々と関わり、そこで学んだことを地域に伝えて、障がいに対して理解を広めていくことを目的としています。

そのために、聴覚障がいを持っている方を大学に招き、月に2回手話学習会を行って手話を学び、聴覚障がいを持っている方とのコミュニケーションを円滑に進められるようにしたいです。また特に取り組んでいきたい活動は、支援施設やろう学校を訪問して、障がいを持っている方や子どもたちと一緒に活動をし、そこで学んだことをまとめ、地域で発表する機会を作っていきたいと考えています。

そのほかにも、子ども向けの手話教室を開催し、小さいうちから障がいに対する壁を無くせるようにすることなどに取り組みたいと考えています。加えて、10月の梓乃森祭では、昨年度来ていただいた方から要望を頂いた、要約筆記に挑戦できたらと考えています。

総合経営学部観光ホスピタリティ学科3年 白倉 沙貴

Information 考房『ゆめ』 みんなの 掲示板

※申し込み・問い合わせは地域づくり考房『ゆめ』まで

学生企画イベント

松本大学キッズスポーツスクール

3歳から6歳児を対象に、子どもたちからだを動かす楽しさを伝えスポーツを好きになるためのきっかけとして運動あそびを提供しています。

- 日 時 2016年5月14日(土)
10:30 ~ 12:00
- 内 容 こどもの日レク
- 会 場 長野県松本筑摩高等学校 体育館
※現在第2体育館建設中のため筑摩高校のご協力をいただいております

松本大学こども広場

1歳から5歳児を対象に、親子・親同士のふれあいと交流の場としてこども広場を開催します。

- 日 時 2016年5月28日(土)
10:00 ~ 11:30
- 内 容 春を楽しもうをテーマとした体操・工作・歌あそび
※申し込みは開催日の1週間前まで

学生と地域との連携イベント

すすき川花火大会2016

- 日 時 2016年8月10日(水) 予定
- 会 場 松本市すすき川河川敷
(筑摩橋～見晴橋)

サクスレシピ集 できました!

「◎いただきます!!」プロジェクトが松本市環境政策課と協力して『もったいないクッキング サクスレシピ集』(写真)が完成しました。代表の3年生が菅谷松本市長に報告(写真上)。野菜まるごとレシピ、残った食材をリメイクするレシピなど学生ならではのアイデア満載です。希望者には無料でさしあげています。



松本大学と地域をつなぐ イベント情報誌

地元からのおたより

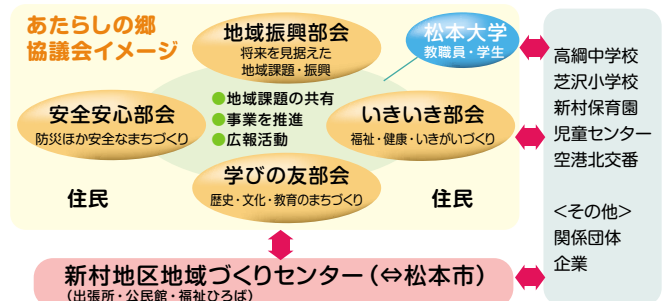
松本市新村地区



あたらしの郷協議会
平成27年度会長
山口 茂

「あたらしの郷協議会」が発足

新村地区に昨年3月、伝統と文化を大切に、安心していきいきと暮らし、共に支え合う地域を創ることを目的とする「あたらしの郷(さと)協議会」が設立されました。「地域振興」「地域の安全」「地域福祉」「教育文化」を柱とする4部会を設けて、松本大学と一緒に地域課題の解決にあたります。今後も情報発信していきますので、ご協力をお願いいたします。



松本大学生歓迎

新村の行事案内

オープン大会

- 日 時 2016年7月3日(日) 午前9時開会(予定)
- 会 場 松本市芝沢体育館
- 種 目 ワンバウンドふらばーるバレー

新村地区運動会

- 日 時 2016年9月4日(日)
- 会 場 松本市新村農村広場グラウンド

このほか新村公民館、新村児童センターでも行事の予定があります。

考房『ゆめ』や学内掲示板で案内中です。



お問い合わせ、ご意見等は下記へご連絡ください。



松本大学 地域づくり考房『ゆめ』

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1
松本大学 7号館 2F
TEL: 0263-48-7213 (直通)
FAX: 0263-48-7216 (直通)
E-mail: community@matsu.ac.jp
URL: <http://yume.matsumoto-u.ac.jp/>
※開館日時: 月～金 9:00 ~ 18:00